

7-1 資料の整理と活用

①下の表は、あるクラスの男子20人について、握力を調べたものである。このとき、次の問いに答えなさい。

番号	握力(kg)	番号	握力(kg)
1	33	11	34
2	40	12	39
3	25	13	22
4	37	14	30
5	31	15	36
6	43	16	42
7	27	17	46
8	32	18	29
9	38	19	52
10	48	20	32

(1)この記録を、下の度数分布表に整理しなさい。

階級(kg)	度数(人)
20以上～25未満	
25～30	
30～35	
35～40	
40～45	
45～50	
50～55	
計	

- (2)(1)の度数分布表の階級の幅は何kgか。
- (3)度数が最も多い階級はどの階級か。
- (4)記録が45kg以上の生徒は何人か。
- (5)記録が30kg未満の生徒は何人か。

②右の表は、あるクラスのハンドボール投げの度数分布表である。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1)度数が最も大きい階級はどの階級か。
- (2)全体の人数は何人か。
- (3)度数分布表をもとにして、ヒストグラムと度数分布多角形をつくりなさい。
- (4)記録が良い方から数えて、10番目の生徒が入っている階級はどの階級か。

階級(m)	度数(人)
11以上～14未満	3
14～17	4
17～20	6
20～23	10
23～26	11
26～29	7
29～32	2

11 14 17 20 23 26 29 32(m)

③下の表は、あるクラスの数学のテストの成績の度数分布表である。各階級における相対度数を求めて、表を完成させなさい。

点数(点)	度数(人)	相対度数
0以上～20未満	2	
20～40	5	
40～60	15	
60～80	20	
80～100	8	
計	50	1

④下の表は、あるクラスの男子20人の身長について調べた結果を表したものである。このとき、次の問いに答えなさい。

階級(cm)	階級値(cm)	度数(人)	(階級値)×(度数)
140以上～145未満		2	
145～150		2	
150～155		4	
155～160		6	
160～165		5	
165～170		1	
計		20	

- (1)表を完成させて、平均値を求めなさい。
- (2)最頻値を求めなさい。

⑤下の表は、あるクラスの生徒AさんからHさんまでの8人について、英語のテストを調べたものである。このとき、次の問いに答えなさい。

生徒	A	B	C	D	E	F	G	H
点数(点)	75	90	68	56	88	71	12	64

- (1)平均値を求めなさい。
- (2)中央値を求めなさい。
- (3)範囲を求めなさい。
- (4)平均値と中央値では、どちらがこの8人の代表値として適当か。

⑥次の問いに答えなさい。

- (1)6400mが、次の位までの測定値のとき、有効数字がはっきりわかる形で表しなさい。

①1mの位    ②10mの位    ③100mの位

(2)次の測定値は、何の位まで測定したのか。

- ① $7.30 \times 10^2 \text{g}$     ② $7.3 \times 10^2 \text{g}$

⑦ある数aの小数第2位を四捨五入したら3.6になった。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1)aの値の範囲を、不等号を使って表しなさい。
- (2)誤差の絶対値は大きくてもどのくらいと考えられるか。